

2022 国際交流委員会 組織/活動報告

組織 計 10 名 順不同・敬称略

メンバー	氏名	支部	理事/会員	所属
委員長	岡本 義行	本部	理事	法政大学
事務長	松岡 依里子	本部	理事	国際ファッション専門職大学
委員	上田 哲也	関西	理事	上田学園理事長
	梶原 莞爾	本部	理事	信州大学
	中村 茂	本部	理事	元神戸松蔭女子学院大学
	土屋 淳二	本部	理事	早稲田大学
	五月女 由紀子	東日本	理事	杉野服飾大学
	Francesco Formiconi	本部	会員	ディーゼルジャパン
	菊田 琢也	本部	会員	昭和女子大学
	増田 大助	本部	理事	ファッションビジネス学会事務局長

活動報告

目標	ファッションおよびファッションビジネスに関係のある海外および国内の学会・学者・書籍・論文・文化・価値観など様々な情報の収集、発信、交流に務めることで、学会の再構築、活性化に寄与する
2022 結果	<p>国際交流委員会によるアンケートを会員に実施した。 ZOOM 会議を 3 回行った。</p> <p>① アンケート結果（95 名の回答）から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際交流に関心のある人は、約 7 割であった。 ・ 国際交流経験者が多く、中国、シンガポール、イタリア、バングラディッシュ、ロシア、オーストリア、ドイツ、アメリカ、フランス、南アフリカ、イギリス、ニュージーランド、韓国など、学生交流や駐在など仕事上で関わっている。 ・ 希望の国際交流については、イタリア、中国、アベトナム、アフリカ、イギリス、フランス、アメリカなど、企業訪問、学校訪問、サステナブルなファッションについて調査、国際ジャーナルへの投稿、フランスとイギリスのファッションデザインの指導の方法など、詳細な内容であった。 ・ その他、文化学園国際交流センターの協力、リモートによる国際交流など積極的に交流すべきだという意見が多かった。 <p>② 上田学園理事長と校長から、国際交流の取り組みについて具体的に解説してもらった。上田学園の国際交流は、実際的で実務的なので、学生や募集にも非常にプラスの影響があるとのことであった。</p>
2023 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ HP コンテンツの GAKKAIPRESS（年 2 回学会情報発信）において、国際交流を開催した内容について学会プレスで報告し、委員会としての情報発信と反応の確認について検討する。 ・ オンライン交流だけではなく、海外視察を行う。

以上